



## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月2日

上場取引所 名

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社

コード番号 8171 URL <http://www.mv-chubu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木芳知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理・総合企画 本部長 (氏名) 望月俊二

TEL 052-857-0719

四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	39,602	5.9	△422	—	△415	—	△377	—
26年2月期第1四半期	37,395	—	23	—	35	—	202	—

(注)包括利益 27年2月期第1四半期 △448百万円 (—%) 26年2月期第1四半期 209百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年2月期第1四半期	△11.93	—
26年2月期第1四半期	6.39	6.38

(注)当社は、平成25年2月期より決算日を1月31日から2月末日に変更いたしました。これに伴い、平成26年2月期第1四半期と比較対象となる平成25年2月期第1四半期の期間が異なるため、平成26年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	48,574	—	15,322	—	—	30.9
26年2月期	44,671	—	16,140	—	—	35.4

(参考)自己資本 27年2月期第1四半期 15,021百万円 26年2月期 15,814百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年2月期	—	—	—	12.00	12.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	82,000	7.7	500	11.7	500	0.5	100	480.4	3.16
通期	172,000	12.3	1,700	5.7	1,800	2.1	700	77.8	22.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	31,734,623 株	26年2月期	31,734,623 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	75,178 株	26年2月期	75,116 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	31,659,446 株	26年2月期1Q	31,659,189 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2014年3月1日から2014年5月31日まで)におけるわが国経済は、政府・日銀の各種政策により企業収益に改善の兆しが見られ、緩やかな景気回復基調が継続する一方で、円安による原材料価格の上昇や原油価格の高騰に伴う電気料金の値上げ、4月に実施された消費増税による可処分所得の減少などにより、個人消費は依然として先行き不透明な状況が続き、生活必需品への節約志向はますます強くなる傾向となりました。

このような状況の中、当社は安定的な成長を図り、成長を下支えする収益性の向上に取り組みました。

成長戦略としては、名古屋市を中心とした愛知県内への店舗展開の加速に向け、2014年4月1日付でイオンマーケット株式会社より中部圏の6店舗を譲り受けました。また、同じく4月にマックスバリュ山城店(三重県四日市市)、マックスバリュ エクスプレス瑞穂通店(名古屋市長徳区)の2店舗を新規出店しました。既存店舗の食品ディスカウント業態への転換としては、3月にバリューセンター松阪高町店をザ・ビッグ エクスプレス松阪高町店(三重県松阪市)としてリニューアルオープンしました。

中国事業では、子会社の「永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司」が5月に食品スーパーマーケット2号店となるマックスバリュ東環店(江蘇省蘇州市)をオープンしました。

売上高の確保に向けては、3月には消費増税前の駆け込み需要の取り込み、4月・5月は増税後の反動減を最小限に抑える施策を実施しました。また、火・水曜日やお客さま感謝デーなどの企画を一層強化するとともに、イオンのグループ力を活かした商品調達や安全・安心を提供するイオンのブランド「トップバリュ」の販売強化、調理時間の短縮につながるカット野菜や炒める・温めるだけの簡便商品の拡充などに継続的に取り組むとともに、来店動機と客単価のアップにつなげるため、イオンの電子マネーWAON(ワオン)を活用した販促も積極的に実施しました。これらの取り組みにより、売上高既存比は99.7%と当初計画(97.5%)を上回って推移しました。また、一部商品の価格据置に伴う利益率の低下や、値引率・廃棄率の改善スピードの遅れなどがあったものの荒利益率は24.2%と前年同期並みとなりました。

経費面では、本部スリム化の遅れ、電気料金の値上げ、電子マネーWAONの利用拡大に伴う販促費の増加などに加え、6店舗の譲受と2店舗の新規出店に伴う一時経費の影響が大きく、販売費及び一般管理費の増加が営業総利益の伸びを大きく上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は396億2百万円(前年同期比5.9%増)、営業損失は4億22百万円(前年同期は23百万円の営業利益)、経常損失は4億15百万円(前年同期は35百万円の経常利益)、四半期純損失は3億77百万円(前年同期は2億2百万円の四半期純利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ39億3百万円増加し、485億74百万円となりました。増減の主な内訳は流動資産の「その他」が23億24百万円、有形固定資産が6億9百万円、差入保証金が4億77百万円増加したこと等によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ47億21百万円増加し、332億52百万円となりました。増減の主な内訳は、買掛金が33億84百万円、長期借入金が21億55百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億18百万円減少し、153億22百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年2月期の連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2014年4月8日の「平成26年2月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,083,652	2,891,895
売掛金	145,518	222,290
商品	3,384,398	3,711,146
繰延税金資産	363,225	476,632
その他	3,364,899	5,688,957
貸倒引当金	△378	△720
流動資産合計	10,341,316	12,990,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,653,176	14,996,182
機械装置及び運搬具(純額)	134,804	161,251
土地	7,939,288	7,938,155
建設仮勘定	311,244	317,984
その他(純額)	2,468,582	2,703,333
有形固定資産合計	25,507,095	26,116,907
無形固定資産		
のれん	103,873	280,963
その他	173,578	219,660
無形固定資産合計	277,452	500,624
投資その他の資産		
投資有価証券	620,262	629,439
繰延税金資産	2,371,096	2,354,300
差入保証金	4,135,033	4,612,535
その他	1,542,967	1,495,968
貸倒引当金	△123,595	△125,104
投資その他の資産合計	8,545,765	8,967,139
固定資産合計	34,330,313	35,584,671
資産合計	44,671,630	48,574,873
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	12,432,864	15,817,623
短期借入金	20,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	2,706,003	1,342,582
未払金及び未払費用	3,085,079	3,692,395
未払法人税等	692,268	60,119
未払消費税等	331,138	308,743
賞与引当金	504,404	893,826
役員業績報酬引当金	11,150	15,808
店舗閉鎖損失引当金	9,000	28,282
設備関係支払手形	446,469	786,409
資産除去債務	35,388	22,344
その他	1,793,757	1,385,848
流動負債合計	22,067,525	24,393,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,280,600	3,436,580
店舗閉鎖損失引当金	20,339	20,339
その他の引当金	4,555	1,367
長期預り保証金	3,275,332	3,391,410
資産除去債務	1,371,839	1,418,104
その他	511,162	590,908
固定負債合計	6,463,829	8,858,710
<b>負債合計</b>		
	28,531,354	33,252,693
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,950,498	3,950,498
資本剰余金	7,610,039	7,610,039
利益剰余金	4,271,582	3,513,972
自己株式	△60,589	△60,659
株主資本合計	15,771,531	15,013,850
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	9,684	17,814
為替換算調整勘定	33,058	△9,910
その他の包括利益累計額合計	42,742	7,904
新株予約権	73,168	83,615
少数株主持分	252,833	216,809
純資産合計	16,140,275	15,322,179
負債純資産合計	44,671,630	48,574,873

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	36,372,776	38,544,079
売上原価	27,567,745	29,221,017
売上総利益	8,805,030	9,323,061
その他の営業収入	1,022,456	1,058,086
営業総利益	9,827,487	10,381,148
販売費及び一般管理費	9,803,497	10,803,602
営業利益又は営業損失(△)	23,989	△422,453
営業外収益		
受取利息	3,767	7,735
受取配当金	1,905	1,944
違約金収入	7,430	2,686
その他	20,447	14,732
営業外収益合計	33,552	27,099
営業外費用		
支払利息	17,749	16,847
貸倒引当金繰入額	-	1,509
その他	4,177	1,313
営業外費用合計	21,926	19,670
経常利益又は経常損失(△)	35,614	△415,024
特別利益		
固定資産売却益	20,168	-
受取補償金	296,000	10,000
特別利益合計	316,168	10,000
特別損失		
減損損失	-	28,608
本社移転費用	22,952	-
その他	-	2,860
特別損失合計	22,952	31,468
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	328,830	△436,492
法人税、住民税及び事業税	123,659	46,462
法人税等調整額	2,751	△79,976
法人税等合計	126,410	△33,514
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	202,419	△402,978
少数株主損失(△)	-	△25,282
四半期純利益又は四半期純損失(△)	202,419	△377,696



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	202,419	△402,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,916	8,130
為替換算調整勘定	-	△53,710
その他の包括利益合計	6,916	△45,580
四半期包括利益	209,336	△448,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	209,336	△412,534
少数株主に係る四半期包括利益	-	△36,024

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。